

僕らだけの特等席

【特集】益城の昭和100年

【わがまち散歩】^{すぎどう}杉堂 編



GAMADASHIMON 益城の がまだしもん! —vol.61— レオラ Leolaさん

益城が生んだ太陽の歌姫

みんなの心の太陽
晴れの日のような音楽を

ハワイ語で「Leo」は声、「la」は太陽。益城町出身のシンガーソングライター・Leolaは、その名前のように、みんなを照らすパワフルで温かな歌声を届けています。カントリーミュージックを愛する母の歌声を聞いて育ち、彼女の周りにはいつも音楽があふれていました。

初めて手に入れたアコースティックギター。憧れのアーティストの楽譜を擦り切れるまで練習し、高校3年生の時に友人と作り上げた2つの楽曲は、未熟な出来ながらも現在の音楽活動の原点になっていると振り返ります。

転機は上京後。3万人以上が参加するオーディションで、惜しくも落選するもセミファイナルまで進出。その実力が認められ、現在の事務所所属しました。そして、5年間のレッスンを経て、2016年4月、待望のメジャーデビューを果たしました。

古里への思い、歌に込め

やとつかんだデビュー。ところが同時期、熊本地震が発生。変わり果てた古里の姿に、彼女は衝撃を受けます。「当時は出身地を明かせず、何もできない自分がもどかし、悔しさでいっぱいでした。けれど、歌手として必死に努力し結果を残すことで、どんな形でも勇気を届けられる、と心を奮い立たせました」

当たり前の日常を大切に思い、愛する人に言葉で気持ち伝える。古里に心を寄せた楽曲「Let it fly」は今も私の代表曲、と彼女は語ります。

デビューから10年。コロナ禍など、決して順風満帆な道のりではありませんでした。「やめたい、とくじけそうになることもありましたが、ファンの皆さんの優しさや温かさが、私をずっと支えてくれたんです」

音楽の力で全国に元気と熊本の魅力を届けた。彼女の楽譜はこれからも新たなメロディーでつづられていきます。

問い合わせ先

益城町役場

1階	会 計 課	⑤宮園 702
	税 務 係	
	住 民 税 係	
	固 定 資 産 税 係	
	債 権 管 理 係	
	住 民 課	
	住 民 課	
	環 境 衛 生 係	
	健 康 保 険 課	
	保 健 事 業 係・保 険 年 金 係	
	介 護 保 険 係	
	福 祉 課	
	地 域 福 祉 係・包 括 支 援 係	
	障 が い 支 援 係	
2階	人 権 推 進 係	
	こ ども 未 来 課	
	学 校 教 育 課	
	生 涯 学 習 課	
	ス ポー ツ 振 興 係	
	産 業 振 興 課	
	商 工 観 光 係	
	建 設 課	
	道 路 整 備 係	
	街 路 工 務 係	
	管 理 係	
	用 地 対 策 係	
	都 市 計 画 課	
	都 市 計 画 係	
3階	建 築 係	
	復 興 区 画 整 理 係	
	財 政 課	
	公 営 住 宅 担 当	
	ふるさと納税ダイヤル	
	総 合 政 策 課	
	総 務 課	
	男 女 共 同 参 画 係	
	危 機 管 理 課	
	議 会 事 務 局	
	交 流 情 報 センター ミナテラス (図書館)	
	復 興 ま ち づ くり センター に じ い ろ	
	地 域 共 生 センター カタル	
	保 健 福 祉 センター は び ね す 健 康 保 険 課 健 康 増 進 係	

☎ 286-3111 (代表)

☎ 286-3201

☎ 286-3388

☎ 286-3380

☎ 286-3116

☎ 286-3112

☎ 289-8077

☎ 286-3113

☎ 286-3114

☎ 234-6113

☎ 286-3115

☎ 289-1400

☎ 286-3117

☎ 286-3307

☎ 286-3337

☎ 287-4330

☎ 286-3277

☎ 289-8307

☎ 286-3224

☎ 286-3171

☎ 286-3301

☎ 286-3170

☎ 286-3340

☎ 289-8308

☎ 289-2930

☎ 286-3312

☎ 286-3155

☎ 273-8820

☎ 286-3223

☎ 286-3111

☎ 286-6665

☎ 286-3210

☎ 286-3351

☎ 287-8411

☎ 284-1711

☎ 237-8822

☎ 234-6123

☎ 234-6124

☎ 286-8535

☎ 286-1511

☎ 289-2433

☎ 286-6880

☎ 286-1131

☎ 286-4190

☎ 286-0877

☎ 286-2119

☎ 214-5566

人びとの動き 令和8年6月末現在。()内は前月比。

人口	34,514 人	(+ 5 人)	6 月中	出生 / 12 人
男	16,643 人	(- 2 人)		死亡 / 31 人
女	17,871 人	(+ 7 人)		転入 / 123 人
世帯数	15,089 世帯	(+ 25 世帯)		転出 / 99 人

今月の表紙

広崎4町内の「権現さん」の愛称で親しまれている「府内古閑権現神社」での1枚。

樹齢500年とも言われるクスノキの木陰で、地元小学生の千原颯馬さんと西村颯真さんが、ひとときのクールタイムを楽しんでいました。



広報 ましき No.594

M A S H I K I
town Public Relations magazine

03 益城のがまだしもん!

04 益城の昭和100年

16 わがまち散歩「杉堂編」

20 ましきインフォメーション

9月は認知症月間 オレンジフェスタ開催 / 熊本県環境影響評価条例に基づく公聴会の開催 / 令和9年度小規模特認校への転入学受け付け / 高額療養費の自己負担限度額が変わりました / 文化財企画展「大地の唄 人×水×祈り」 / 森林に関する届け出が必要です / 児童館 夏休み期間中の利用分散と図書室の開放 / 電子カード商品券の受け取り忘れはありませんか / 江津湖花火大会 2026 開催に伴う交通規制(熊本市)

24 まちなか Pick UP!

震災を乗り越え、未来へつなぐ命 / 町のさらなる発展を願って / 未来のサッカー選手へクロスボール! / 安全・安心な社会の実現に向けて / 燃える闘魂! 繰り広げられる熱戦 / 百歳おめでとうございます

26 安全×安心 / 益城の文芸

27 人権～みんなが幸せになるために～

28 町有施設情報(ミナテラス / カタル)

29 町有施設情報(文化会館 / にじいろ) / つなぐ補助金ニュース

30 みんなのひろば

32 暮らしの情報

お知らせ▶井戸水使用世帯の下水道使用人数調査 / リチウムイオン電池の分別回収にご協力ください / 原爆の日・終戦記念日 黙とうをささげましょう / 図書館の保存期限が過ぎた本を無償提供します / 危険物取扱者試験の案内 / 排水設備工事責任技術者資格認定試験の案内 / 8月は北方領土返還運動全国強調月間 / 九州ロゴマークを使って九州をPRしませんか? / 「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)の案内 / 催しもの▶困難を有する子ども・若者によりそいましょう in 水俣 / 相談▶性と健康のオンライン相談事業 / 募集▶令和9年度熊本県立農業大学校学生募集 / 県地域防災リーダー養成講座「火の国ぼうさい塾」受講者募集 / 心の輪を広げる体験作文 障害者週間のポスター 募集 / 熊本県公式 LINE 友だち募集中! / くま食健康マイスター店募集 / 講座▶無料「ましきの文化財リレー講座」 / みんなの掲示板

35 町長のちょっと一言 / 善意の灯 / 乳幼児健診 / ふるさと納税 / 編集後記





益城の昭和100年



- 2(1927)年 広安村に電話開通
- 9(1934)年 益城銀行廃止、砥川郵便局開局
- 10(1935)年 バス事業を行う木山自動車(株)設立
- 13(1938)年 津森村に電話開通、木山タクシー(株)設立
- 14(1939)年 福田村に電話開通

益城町の昭和の年表

令和8(2026)年は、昭和元(1926)年から数えて百年。激動の時代を乗り越え、今の日本を形作った昭和は、私たちに無数の記憶と遺産を残しました。熊本地震により多くのものを失った益城町。しかし、それでもなお、色濃く昭和の記憶が息づいています。

本特集では、古民家で暮らす夫婦、昭和に創業した老舗企業、そして昭和の始まりと共に人生を歩んだ、百歳を超える人々を訪ね、その物語に耳を傾けました。

- 16(1941)年 木山青果市場設立、太平洋戦争開戦
- 19(1944)年 戦争激化により、劇場「平和座」解散
- 20(1945)年 熊本大空襲、太平洋戦争終戦
- 23(1948)年 1町、4村に農業協同組合が発足
- 24(1949)年 津森小修学旅行団が日奈久沖で遭難
- 27(1952)年 徳富蘇峰が益城町杉堂の生家で「生誕之記」を執筆。イチヨウの記念植樹
- 29(1954)年 飯野村、広安村、木山町、福田村、津森村合併、益城町誕生
- 32(1957)年 町内小学校完全給食開始
- 34(1959)年 木山地区簡易水道整備
- 46(1971)年 熊本空港が開港
- 47(1972)年 町(旧)公民館開館、益城幼稚園開園
- 48(1973)年 町老人憩の家開設
- 50(1975)年 養護老人ホーム「葉山荘」新築移転
- 51(1976)年 (旧)町民体育館落成
- 53(1978)年 広報ましき第1号発行
- 54(1979)年 九州自動車道が益城町を縦貫して開通
- 55(1980)年 町水道センター落成
- 56(1981)年 ベトナム難民援護施設「益城古城園」開設(現・木山城跡)
- 60(1985)年 (旧)益城町役場庁舎落成
- 61(1986)年 県消防学校開校
- 63(1988)年 町農業協同組合発足、益城町役場に昭和天皇行幸
- 63(1988)年 働く婦人の家きらめき館開館
- 63(1988)年 テクノリサーチパーク開設
- 63(1988)年 県道熊本益城大津線(第二空港線)開通

時を刻んできた古民家 昭和の記憶をひもとく

「豊かな時代じゃなかったけど、楽しいことはたくさんあったね」
江戸時代末期に建てられた赤井の「城本家」を代々守り、今も暮らす城本誠也さん、眞澄さんご夫婦。お二人に、昭和の風情を今も残すその家を中心とした、昭和の暮らしの思い出を尋ねました。

赤井生まれ赤井育ち 一緒に育った「城本家」

誠也 私は今年で83歳になるけど、生まれも育ちも赤井のこの家です。
眞澄 私は昭和52年にこの家に嫁いできました。良い思い出も大変だった思い出もたくさんありますね。

誠也 この家は赤井城の内堀にあるんです。家の前の道路が外堀。赤井城というのは、木山城の殿様が赤井火山の地形を使って建てた支城です。



今では珍しい縁側

眞澄 昔はこの辺りも栄えていて、殿様屋敷があったり、紙すき工場もあったそうです。

誠也 うちは、昔は、今でいう区長みたいな役割を持つ家でした。

眞澄 近所の人は「庄屋さん、庄屋さん」って呼びよったもんね。

誠也 前は葬式や結婚式は全部自宅でした。うちは、葬儀屋なんておらんかったから。うちも居間を開放して式をしていたのを覚えています。

眞澄 お義母さんが残してくれたべつ甲の髪飾りも、お嫁さんに使わせてあげてたんでしょうね。

誠也 蔵には地域の米を蓄えておりました。それに水車もありました。

眞澄 水車は米をつく動力として使われてたんですね。そういえば、嫁いで来た時には、庭にとうとうと

水が流れ、池にはコイがたくさん泳いでいました。ただ、その時期を境に徐々に池は枯れてしまった。この辺りは水が豊富なことで有名ですが、昔に比べるとその水も少なくなってきたいるな、と実感しています。

戦後に過ごした幼年時代 宿場町として栄えた木山

誠也 私は終戦の2年前に生まれたので、戦争のことは覚えていません。ただ、市内の方ではB29（爆撃機）が焼夷弾をヤギのふんのようにポロポロと落とし、パッと火の手が上がっていた、と聞かされて育ちました。

子どもの頃を思い出すと、集落の子どもたちは当時、飯野小に通っていたんですが、親心だったのか、私だけ木山小に通わされていました。「よそ者だ！」といじめられました（笑）。けれど、その木山小周辺は、当時大変なにぎわいで。町役場もあり、お店もたくさんありました。

眞澄 映画館もあったね。私も小学生の頃遊びに来て、いとこと映画鑑賞したのを覚えている。それに木山神宮で見た紙芝居も思い出です。

誠也 木山は、市内へとつながる宿場町で、舟で物資を運ぶ流通地点でもありました。京都からの荷物なども往来し、その先の津森も繁華街としてにぎわっていたらしいです。

眞澄 私が楽しみにしていたのは、



下町風情を感じさせる昭和の木山

昔の子どもたちの遊び

誠也 子どもの頃は、いろんな遊びがありました。けんか独楽の剣の先を尖らせて相手の独楽を打ち割るとか。パン（メンコ）も人気でした。近所の駄菓子屋でパンを買うのが楽しみで。ガキ大将みたいなのがパンの良かつをいっぱい持ったやつ。

眞澄 家の裏手のニッケの木の根を子どもたちがこぞって掘って売っていたらしいです。皮まではいい。子どもたちはそうやって、人の畑から作物を取ったりして、勝手なことしてお小遣いを稼いでいたけど…。いい意味でおおらかな時代でしたね。

誠也 トマトはよーちぎって食べよったなあ。当時のトマトは風味が強くてうまかった！それに比べると今のトマトは味が上品で…。クワの実、犬枇杷の味も忘れられんなあ。

国登録有形文化財として登録間近の城本家



何といっても「木山初市」！盛大なお祭り、市だごも大好きだね。
誠也 寺迫の「えんまさんまつり」もにぎわいよったね。私は祭りのたびに「下着」を新調してもらえが楽しみでした（笑）。

眞澄 あの頃あったお店もほとんど廃業してしまいましたねえ。

誠也 ○○さんのお店もこないだ（最近）まであったのね。

眞澄 こないだで、私が嫁いできた頃でしょうが！

誠也 なーん、こないだいたい（笑）。

次世代に守り継ぐ家と 伝え続ける文化と歴史

眞澄 この家は熊本地震の被害で全壊判定。復旧には大金が必要でしたが、ご先祖様たちが大切に守ってきたものを諦めきれなくて…。そんな時大学の先生が、「大きな基礎に太い柱が立ち、地震で揺すられたら泥壁が崩れて柱を守る。それが日本家屋の良さ」と褒めてくれて。銭食いで腹も立つけど、この家を次世代に残していけることを願っています。

誠也 私たちは地域の語り部もしているんですが、小学生に、「何でこんなことしてるの？」と尋ねられたことがあって。「自分の古里のことを知って、もっと好きになってもらいたい」と答えました。

眞澄 小さい集落の中に火山も城も神社も観音堂もある。魅力がたくさん詰まっているんです。

誠也 今は集落の家も減って、昔のような活気も失われつつありますが、歴史が詰まったこの家と、古里の赤井を大切に守っていきたいですね。



家と同じ歴史を持つ庭の蔵



1 現在厨房を仕切る山本剛大店長 2 山本屋ストアー 3 県外で修業中の正一郎さん

昭和に創業した益城町の老舗企業。さまざまなものが移り変わり行く中で、守るべき技術や伝統と、時代に合わせ求められる変化。熊本地震やコロナ禍と、度重なる苦境を乗り越え、今もなお営業を続ける「坂本製油」と「やまもとや」に話を聞きました。

昭和からの伝統を守り 新しい時代を開く老舗



1 二代目・中上貴裕さん 2 福富にあった旧工場（現在は御船に移転） 3 歴史ある压榨機

やまもとやは、最初は魚屋でした。昭和28年、食料品雑貨店へと業態を広げ、その後、仕出し弁当や宴会場も手掛けるようになりました。当時の私は小学生でしたが、家はほとんど店の一部。作業場の隣で寝たり、宴会の際は物置で過ごしたり。商売人の子どもとしては、ごく普通の光景だったと思います。

両親は多忙を極め、特に母は朝5時から深夜2時まで、仕事、家事、勉強までこなしていました。オイルショック期にはスーパーマーケット「山本屋ストアー」も開業。私が修業から戻った昭和56年には、現在の料亭・食事処へと業態を移行しました。さまざまな業態に挑戦し続けたのは、時代の変化に対応するため。かつては一度事業に成功すれば10年安泰と言われた時代もありましたが、新しいサービスや店の登場により、お客はすぐに新しいものに流れてしまふ。時代に合わせ変化しなければ、

時代に合わせ変わる業態 変わらないお店の味



一番人気の天井

当社の食用油は、製造工程を創業から一切変えていません。

「なたね油」の原材料である菜種は、九州の契約農家から直接仕入れて、純菜種を使用。菜種は交配しやすいため、畑の中央から取れる種のみを厳選し、2、3年ごとに種を植え替えるように依頼しています。

さらに、混ぜ物一切なしの「一番搾り」が一番のこだわり。市販の製品は二番搾り以上に溶剤を使用することが一般的です。

当社は創業を昭和24年と公表していますが、実はもっと古いんです。創業を示す資料が残っていない。ただ、油を搾る「压榨機」は創業からずっと使用しているんですが、全国唯一の同機種の製造メーカーの社長さんが、うちの機械を見て「祖父が作った機械より古い！」と驚いていました。この貴重な機械の製造年月日が分かれば、真の創業日も分かるかもしれません。

混ぜ物一切なし 創業当時の製法を守る



創業から変わらないポスター



代表取締役社長
やまもとしょういちろう
山本正一郎さん



四季の味 やまもとや
創業：昭和24年
住所：安永575-2
☎ 286-2017

最近では息子のSNSを通じた新規客や、インターネットを使い空港周辺のお店を探して訪れる団体客も増え、また、時代の変化を感じます。実は、現在屋号の商標登録を行い、天井のフランチイズ化も模索中です。まだまだ挑戦は続きますね。

現在には物価高に苦しんでいますが、値段ではなく「やまもとや」の味を求めて通ってくれる常連客に支えられています。そこは、先代からの味を守り続けてきたおかげですね。

すぐに取り残されてしまうんです。熊本地震による店舗の全壊、その後のコロナ禍と、何度も何度も苦境に直面し、そのたびに家業を畳むことを考えました。しかし、家族、息子夫婦と力を合わせ、めげずに何とか乗り越えてきました。



取締役 中上恵さん



有限会社 坂本製油
創業：昭和24年
住所：砥川2755-1-1
☎ 286-6504

この製法にこだわるのは、味はもちろん、創業者の「子どもから授乳中のお母さんまで安心して使える油を」という理念に基づいているから。「余計なものや工程を加えないことと、本当に良いものができる」という先代の教えを、二代目（夫）も、ずっと守っています。けれど、压榨機の繊細な絞り加減も含めて、彼しか分からないから、後継者ができなければ、この製法も、今の代で終わってしまうかもしれません。

ちなみに、「つばき油」の種は近所の農家さんとかが拾ってきたものなんです。県産100%! 種と油を物々交換するうちの昔からの伝統。こうした伝統も協力してくれる人がいるからこそ守っていける、かけがえのないものだな、と思っています。

昭和の遊び 3

だるま落とし

積み重ねた「だるま」のブロック(胴体)を、小づちを使って、崩さないように下から順番に叩き落とす遊び



やっ!



昭和の遊び 4

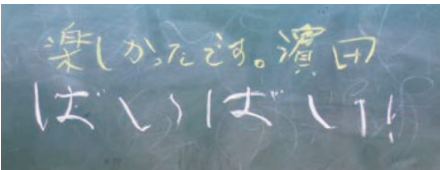
おてだま

いろいろな柄の小さな布ぶくろに、小豆やじゅず玉、ビーズなどを詰めた遊び道具。複数の袋を空中に放り投げてキャッチする「投げ玉」や、わらべ歌に合わせてみんなで回す遊びなどがある

集中…!




この他にも、おはじき、ベーゴマ、射的など…いろいろな遊びを教えてもらいました!




懐かしい昭和の遊びに
広安小の児童たちが挑戦しました

閑話休題 昭和の遊び



昭和の遊びを教えてくれた遊びの達人たち(左から)
古川正人さん(馬水南)、倍澄香さん(馬水南)、
橋場元子さん(馬水南)、篠原晴美さん(馬水南)

昭和の遊び 1

あやとり

輪っかにしたひもを手に掛けて、指でそのひもをさまざまに取って、美しい模様や形に変えていく遊び

ほうき!




昭和の遊び 2

カルタ

絵や和歌などが書かれた札を使って、読み上げられた内容に対応する札を取り合う遊び。「ましきふるさとカルタ」は、町の名所や文化財、遺跡、偉人などを、楽しく学べる

わたしが一番!




果樹に尽くした人生 そして努力は果実となる

振り返ると、私の人生はずーっと「果樹」と一緒でした。
農業高校を卒業して、東京高等農林学校現在の東京農工大学に進学しました。あの頃は、東京周辺、例えば山梨とかで果樹の生産が最盛期で、けれど、専門的な技術者が全然足りなかった。だから、自然と果樹の道を選んだんです。

当時は太平洋戦争真った当中。とうとう私にも学徒出陣の召集令状が届きました。学部の仲間が出陣式をしてくれて「死ぬなよ、生きて帰ってこい！」と泣きながら見送ってくれました。ただ、私が配属されたのは敵前上陸部隊だったから、戦地に行けば全員死ぬと言われていました。ところが、その後三カ月で終戦を迎えて、本当に九死に一生を得て、生まれ変わった気持ちでした。

そこから学校に戻り、助手として果樹の研究に没頭しました。そこから熊本に戻り、家業の農家を継いだ後、その知識と経験をもっと生かしたいと思い、熊本県庁の門をたたき、農政部果樹課の職員になりました。

自宅の果樹園の栽培を始めた頃の写真。左が國重さん、右が妻の智子さん。「私が仕事で各地を飛び回っていた時、妻がずっとわが家を守ってくれてました」と、國重さんは今もなお、一緒に暮らす智子さんに感謝の言葉を贈りました。

やす おくにしげ
安尾國重さん（100歳）
大正14年11月10日生まれ



昭和と共に生まれ 百年

百年を豊かに彩ったのは 人、花を、人生を愛する日々

生まれは熊本市、実家は「香露」の醸造元の前身である酒造業を営んでおり、その娘として育ちました。
青春時代は戦争一色で、空襲の記憶が鮮明に残っています。女性たちは旗を振って兵隊さんを戦地に送っていました。高に叫ばれたことが一転して禁句となり、言葉を選んで話さなければならなかったことを覚えています。
20歳で最初の結婚をし、3人の子どもを授かりました。その頃、華道の流派「真生流」に所属、30代の頃に

は、「生け花使節団」として海外を巡りました。当時はまだ知られていなかった日本古来の文化である生け花を海外に届けることができたのは、とても有意義な体験でした。

40歳の頃、現在の「益城病院」の創設者である犬飼勝通と再婚しました。夫は元々外科医でしたが、当時は医師が少なく、何でも診なければならぬ状況でした。益城に診療所を構え、オートバイで地域を駆け巡っていた姿をよく覚えています。

地域には、生まれつきの障がいや、さまざまな要因で精神を病む人たちが多くいました。当時はまだ理解の乏しい分野でしたが、夫は「これも

あとともう、必死に熊本の果樹生産を盛り上げることに尽くしました。当時、甲佐町や宇城市など大規模な生産地はたくさんあったけど、やはり専門家がいなかった。県内各地で、植え付けから育成、収穫に至るまで、果樹の生産指導に駆け巡りました。
その仕事が一と段落つくと、次は県立の農業大学校を開校する話がありました。果樹専門の教授として、大学の創設に携わり、10年ほど教壇に立ち、若者の育成に努めました。
みんなの努力が実を結んで、今では熊本は果樹の大産地になりました。ミカン、梨、ブドウ…、どれも私にとっては子どものようなものです。

もちろん、私自身も果物を育てるのも食べるのも大好き。うちには600坪の果樹園がありますからね。そこで取れた果実もよく食べてます。私がこれだけ長生きできたのは、大学時代の恩師の教え。五臓六腑に異常がないか毎日触り、自ら体調管理を続けていることです。
それと何といっても、私はのんきな性分ですから。くよくよしないで酒を飲む。今でも毎日昼から日本酒を大いに楽しんでおります。
「我が人生に一片の悔いなし！」と声を大にして言いたいですが、たくさんさんの孫、ひ孫が会いに来てくれるから、楽しみはまだこれからです。

今年の果実もよう実つとる。



病気の一つだから誰かが診なければ」という思いから、精神科専門の病院を設立しました。

私の役割は、患者さんを支える「職員」を支えることでした。

職員こそが病院の屋台骨ですから、愛情を持って接しました。託児所なども設けていたので、当時預かっていた職員の子や孫が、現在、現役の職員として活躍していることは、私にとっても大きな誇りですね。

私の人生を豊かに彩り続けているものの一つは、やはり生け花。現在も「真生流」の指導者として後進の育成を続けています。華道においては、気取らないことが信条。はさみ一本あればどこでも花を生けられ、その季節を心ゆくまで楽しむ。難しく考えないことが大切です。

そして、毎日の晩酌も欠かせません。私は造り酒屋の娘ですから、お酒が体になじんでいるのでしょう。百年を振り返れば、つらいことや悲しいこともたくさんありました。しかし人を育て、花を愛し、それらを存分に楽しんできたからこそ、百年という月日があっという間だったな、と感じます。

百年といえどあつという間。



いぬかい ゆきこ
犬飼由貴子さん（101歳）
大正14年4月2日生まれ

昭和40年頃、自宅のリビングルームで撮影した写真。左が由貴子さん、右が夫の勝通さん。勝通さんを慕って、多くの来客がある中、一滴もお酒が飲めない勝通さんの代わりに、由貴さんが酒の相手を務める役だったとか。



100年見てきた景色

技術者から農家へ
感謝に満ちた百年の歩み

私は熊本工業高校の出身で、当時、技術者は貴重な存在でした。

卒業後、日立製作所に就職し、朝鮮半島に渡りました。そこで「ホウ砂」などの、当時最先端の薬品製造に携わりました。

しかし、ほどなくして戦争が始まり、私は日本に呼び戻され、静岡の三方ヶ原で飛行機の整備兵として徴兵されました。

どうにか終戦を迎えたものの、一人息子のいところが戦死。代々農家だった小路家の跡取りがいなくなっ

てしまいました。そこで、私が養子として迎えらるることになりました。

日立からはエンジニアとして声がかかっていましたし、高校、就職と私を支えてくれた母も大いに反対しました。

しかし、当時は家を守ることが何よりも重要で、また周囲から「家を継がない」と思われたことへの反骨

猛さんの還暦を記念して、今は亡き妻の和子さんと一緒に出雲大社を参拝した時の写真。夫婦として半世紀近くを共に歩んできた二人ですが、「心新たに、夫婦の絆を深めたい」と縁結びの神様に変わらぬ愛を誓い合ったそうです。

こう じ たけし
小路猛さん (100 歳)

大正 14 年 8 月 30 日生まれ



精神から、「立派な農家になってやる」と決意し、小路家に入りました。その後は、農業に没頭する日々が始まりました。

あの頃は、誰よりも田んぼを耕していたと自負しております。おいしい米を作り続けていたところ、なんとその下陳の米が「皇室献上米」に選ばれました。仲間の農家や町長と共に、賢所(かみしろ)宮中の神殿に献上に伺ったことをよく覚えております。

その後は、農協の副会長を経て、町議会議員を12年間勤めました。在任中町文化会館の建設工事があり、ホールをゆつたりと座れる空間にするために、役場の皆さんと意見を出

し合った当時を思い出しますね。

私の父も97歳まで生きましたが、口癖のように言っていたのが「反省は大事だが、愚痴をこぼしたり、くよくよするな。人の悪口を言うな、人を嫌えば人に嫌われる」。この教えは今でもしっかり守っております。

そのおかげで、多くの仲間にも恵まれ、今でもこうして元気に畑仕事にもいそしんでおられます。

私の百年は振り返ると感謝ばかり。皆さんへの感謝、町への感謝、世の中への感謝。家族にも先祖にも感謝。今まで多くの役職を担ってきましたが、それを文句一つ言わずに支えてくれた妻にも、心から感謝です。

昭和と同じ年を重ねて百年。
振り返ると、感謝ばかりです。

益城の昭和
未来へつなぐのは人

「益城の昭和100年」を巡る取材の中で、私たちは各地で昭和の面影を探しました。

当初、昭和の象徴を形あるものに求めましたが、熊本地震という未曾有の災害が、多くの民家や貴重な遺産を奪い去っていました。

しかし、益城の宝は形あるものだけではありません。地域に根差し、たくましく生きる「人々」そのもの。彼らが紡ぐ記憶、受け継ぐ伝統や技術こそ、昭和の遺産を未来へつなぐ、かけがえのない力です。

時は令和。世界が急速に変化していく中、それらもまた、語り継がなければ、やがて風化してしまうでしょう。

益城の昭和をさらに百年先へとつなぐために、私たちは今一度、先人たちが生きた時代に目を向けるべきなのかもしれません。





終始、楽しい話をしてくれた親夫さんとシヨリさん夫婦

今年、結婚生活50周年を迎えられたお二人。なれ初めは知人の紹介だったそうです。「なんさま『運転免許を持つてゐる女性がおる』て聞いたとが決め手でした」と照れ笑いを浮かべる親夫さん。「本当は、シヨリさんの笑顔に引かれて一目ぼれだったんじゃないですか?」と尋ねると「そぎゃんなら、そぎゃんでよかたい」と顔をくしゃくしゃにして笑います。サツマイモの出荷用のパッケージに貼られたシールには、「ちかちゃん&しをりちゃん」と刻まれています。その愛らしいネーミングからも、半世紀を共に歩んできた夫婦ならではの仲の良さと、温かな人柄が伝わってきます。



布田川にかかる後迫橋

後迫橋の風情に 心とんで

五十数軒の家々が寄り添うように建ち並ぶ杉堂地区。その中央を流れるのは布田川です。潮井水源からの恩恵も受けている布田川はやがて木山川と合流し、昔から田畑を潤してきました。後迫橋の下を流れる布田川の風景はどこか懐かしく、心を和ませる趣があります。



vol.62
すぎどう
杉堂

バッチリと暑さ対策も万全に、水分も十分に取らない夏の散歩。今回は町の東の果て、山あいに広がる杉堂集落を訪れました。ここでも、楽しく温かい出会いが待っていました。



かつての矢嶋家がかった場所。現在は森川邸。入り口には、そのことを伝える案内板が立てられています

杉堂は、日本の女子教育に尽力した矢嶋椋子の故里です。矢嶋家ゆかりの屋敷跡（森川恭一さん宅）の入り口には説明板が設置されており、矢嶋家の血を引く明治時代のジャーナリスト・徳富蘇峰が誕生した場所としても紹介されています。

植物を愛して これからの夢

山野草や樹木が丁寧に手入れされた、風情ある庭を見つけました。庭の主は西村誠志さん。こちらにも先述の西村さんと同じ姓で、杉堂集落に多い「西村」姓のお一人のようです。「杉堂には西村と並んで多いのが森川さん。だけん、みんな名字ではなく、名前で呼び合うことが多い」と話します。

そんな誠志さん宅の玄関先には、秋の七草の一つのフジバカマが育っています。フジバカマは「海を渡る旅するチョウ」として知られる、アサギマダラが好んで集まる植物です。「昨年アサギマダラが来てくれて『待ったよ』と声かけながら労をねぎらいました」と誠志さんはうれしそうに、スマートフォンで撮影した画像を見せてくれました。



上／フジバカマの花が咲く頃 アサギマダラがやってきます。
下／誠志さんが撮影した昨年のアサギマダラ



潮井自然公園内には、矢嶋椋子たちきょうだいの生涯を紹介する「四賢婦人記念館」(右)と遊具が設置されています

その矢嶋家跡地の前を流れる布田川は、今も変わらぬせせらぎを響かせています。この地で暮らした人々の歴史や当時の面影を、静かに伝えているかのようです。



庭に育つ愛らしい山野草



これからの夢を話してくれた誠志さん

山登りをきっかけに山野草の魅力に引かれたという誠志さん。時間を見つけては専門店や愛好家のもとを訪ね、知識を深めながら温めている一つの夢があります。

「紅葉の美しいモミジの苗木を育てています。わが家の山に植樹して、山道を鮮やかに彩りたいと思って。辺りに山野草を育て、植物園のような場所にしたいという夢があつてです。だけん、まだまだくたばるわけにはいかんとです」と元気に笑います。植物をこよなく愛する誠志さんにとって、植物学者・

牧野富太郎氏をモデルにしたNHKの連続テレビ小説「らんまん」の放映は毎朝の楽しみだったそうです。



朝夕の散歩を欠かさない大西さんとマメちゃん

「この辺りはサツマイモ農家が多くてね。昔は葉たばこや養蚕を営む家が多かったよ。私たちも以前はナスビ栽培しよったばつてん、今はサツマイモが中心。地震後、次男が『後を継ぐ』て言うてくれてね」そう話す親夫さんの笑顔には、農業への誇りと未来への希望がにじみ出ている。潮井自然公園へと向かう途中、かわいらしい柴犬のマメちゃん(7歳・男の子)のお散歩に出会いました。リードを引いていたのは、マメちゃんのママ・大西美紀さん。「朝と夕方の1日2回、お散歩しています。夕方はパパが担当です。マメちゃんはパパが大好きで、帰ってくる時間になるとソワソワしながら待っているんです」と大西さんは目を細めます。

マメちゃんは パパが大好き

大西さんご家族が、夫の実家があつた杉堂へ移り住んだのは10年ほど前。「自然豊かで暮らしやすいところですよ。布田川も天気によって表情が変わるんですよ。晴れた日は透き通るように穏やかですが、雨が降ると濁流となり、自然の力強さを感じます」と大西さん。

立ち話をしている間も、マメちゃんは終始お利口に待っていてくれ、その愛らしい姿に思わず笑みがこぼれました。

ちかちゃん しをりちゃん

布田川沿いでサツマイモ農家を営む西村親夫さんとシヨリさん夫婦に出会いました。ちょうどサツマイモの出荷を終えたばかりの二人は、エアコンの効いた作業場に快く招き入れてくれ、楽しい話を聞かせてくれました。

「この辺りはサツマイモ農家が多くてね。昔は葉たばこや養蚕を営む家が多かったよ。私たちも以前はナスビ栽培しよったばつてん、今はサツマイモが中心。地震後、次男が『後を継ぐ』て言うてくれてね」そう話す親夫さんの笑顔には、農業への誇りと未来への希望がにじみ出ている。



「ちかちゃん & しをりちゃん」のシールが目立ちます



鶏ひき肉と豆腐のつくね

うちやま えりな
内山恵里菜さん (辻の城団地)

わが家の食卓は、1歳半になる娘の葉湖が口にすることを考えた食事メニューが中心。安心・安全の食材や調味料にもこだわっています。

母が私の離乳食として、野菜のスティックを与えて味覚を育てたように、私も習ってそうしています。おかげで娘は好き嫌いせず、何でもおいしそうに食べてくれます。

親しくしているママ友たちの、おいしいレシピも参考にしています。



葉湖ちゃんと恵里菜さん

レシピ

【材料】

鶏むねのひき肉400g、木綿豆腐400g(1丁)、調味料(酒大2、しょうゆ小1、塩ひとつまみ、すりおろしたショウガ適宜)、大葉適宜、カボチャ、サツマイモ

【作り方】

- ①ボウルに豆腐と調味料を入れ、手でくずしながら混ぜる。
- ②①に鶏むねのひき肉を加え、粘りがでるまで混ぜて、小判型(子ども用)に整える。大人用には刻んだ大葉を加え、軽く混ぜ合わせてから形を整える。
- ③クッキングシートを敷いた天板に野菜と一緒にのせて、余熱なしでオーブンで焼く。(230℃で20分ほど)お好みでポン酢やケチャップを付けて。



大葉抜きの子も用つくね。大人分と一緒に作って時短に。



公民館での定例会。皆さんの話も弾んで

長年、この地域で暮らしてきた人たちの絆を育んできた潮井神社。境内や公園の美しさもさることながら、この場所を何より魅力的にしているのは、杉堂地区の皆さんのつながりの温かさではないでしょうか。



公園内で生き生きと育つバショウの木

散歩の終わりに

潮井自然公園は休日になると家族連れや観光客でにぎわい、キャンプ場としても無料で開放されています。園内で目を引くのがバショウの木。「この木を残してほしい」と、公園整備で土地を提供された人の思いが、大切に受け継がれています。ここにも温かい物語がありました。今回の出会いに、感謝。



わがまちMAP



国の天然記念物として指定された、かつての潮井神社

益城の奥座敷、とも称される杉堂地区の潮井自然公園。潮井水源から流れる清らかな水が園内を巡り、青々とした芝生に爽やかな潤いを添えています。一帯には、先述の矢嶋桐子をはじめ矢嶋家四姉妹の歩みを紹介する「四賢婦人記念館」のほか、大型遊具やキャンプ場も整備されています。公園の奥に鎮座するのが潮井神社です。熊本地震の際、境内に地表地震断層が現れ拝殿が被災しました。被災した拝殿は地区の皆さんによる積み立てや寄付によって、地震のわずか半年前に建て替えられたばかりでした。地震の爪痕を今に伝えるこの場所は、布田川断層帯の一部としての国の天然記念物に指定されています。

景観を守る奉仕の心



地震から9年後、同じ境内の別の場所に新しい社殿が建立され、人々の新たな祈りの場となっています。境内は隅々まで手入れが行き届き、枯葉や雑草一つ見当たりません。暑い日も寒い日も、一日も欠かすことなく境内をはじめ、園内の清掃を続けているのが吉村博典さんと森川恭一さんです。



美しく整備された潮井自然公園。休日には多くの人が訪れます。

①潮井神社の新しい社殿に「遷宮」が行われました。②公園内で見つけた、子どもたちのかわいい手書きの看板。③潮井神社の境内は涼しくて心地良い。④境内や公園の掃除を欠かさないという吉村さん

集落の絆育む潮井神社

潮井神社では月に一度、地区の人たちによる境内の清掃が行われています。その日集まった顔ぶれの中には、この散歩で出会った人々の姿も。「ここは私たちが、こま〜か(小さい)ころからの遊び場でした」昔は境内の中に土俵があって、子ども相撲が行われ「よったよ」と皆さんは当時の思い出をひもときます。清掃後は公民館で定例会が開か



月に一度、地区の人たちは潮井神社の境内の掃除に汗を流します

令和 9 年度 小規模特認校への転入学受け付け

小規模特認校(制度)とは	申し込み
自然環境に恵まれ、特色ある教育活動を推進している小規模の小学校などで、本来の通学区域を越えて通学することが認められた学校です。 この制度により、心身の健康増進を図り、豊かな人間性を培いたいという保護者の希望に応えるとともに、小規模校の一層の活性化と複式学級の解消を図ることができます。 町内の小規模特認校 飯野小学校、津森小学校	申し込み 申込期間 8月3日(月)～31日(月) 午前8時30分～午後5時 (土・日曜、祝日を除く) 申込先 町教育委員会 学校教育課 (役場1階9番窓口) その他 制度の趣旨や希望校の教育活動を理解していただくため、 <u>申し込み後に希望校で面談を行います。</u> なお、結果は保護者あてに通知し、認められた場合、令和9年4月から就学可能です。
転入学の条件	☎ 学校教育課 学校教育係 ☎ 286-3307
・通学する小規模特認校の教育活動に賛同すること ・通学は、保護者の負担と責任において行うこと ・1年以上の通学をさせること ・広安・広安西・益城中央小学校区からの転入学が対象	

高額療養費の自己負担限度額が変わりました

国の制度改正に伴い、国民健康保険と後期高齢者医療制度の高額療養費における自己負担限度額が見直されました。 今回の見直しでは、多くの条件下で自己負担限度額が引き上げられる一方で、年間の自己負担上限額	が新たに設定されています。 将来にわたり安心して医療を受けられる制度を維持するために、加入者の皆さまのご理解とご協力をお願いします。 ☎ 健康保険課 保険年金係 ☎ 286-3113
---	---

所得区分		令和8年8月～令和9年7月の自己負担限度額	
70歳未満	70歳以上	月額上限(外来特例70歳以上)	年間上限
ア 所得901万円超	現役並み所得者Ⅲ 課税所得690万円以上	273,000円+(医療費-901,000円)×1% 【4回目以降 140,100円】	168万円
イ 所得600万円超 901万円以下	現役並み所得者 課税所得380万円以上	179,100円+(医療費-597,000円)×1% 【4回目以降 93,000円】	111万円
ウ 所得210万円超 600万円以下	現役並み所得者 課税所得145万円以上	85,800円+(医療費-286,000円)×1% 【4回目以降 44,400円】	53万円
エ 所得210万円以下 (住民税非課税世帯除く)	一般 課税所得145万円未満	61,500円 【4回目以降 44,400円】	外来22,000円 (外来年間上限 216,000円) 53万円
オ 住民税非課税世帯		36,900円 【4回目以降 24,600円】	29万円
	低所得者Ⅱ	25,700円 【4回目以降 24,600円】	外来11,000円 (外来年間上限 96,000円) 29万円
	低所得者Ⅰ	15,700円	外来8,000円 18万円

9月は認知症月間 オレンジフェスタ開催

上映会「認知症と生きる希望の処方箋」
時間 午後1時～3時 対象 町内在住の人 定員 先着70人 申し込み 二次元コードか 社会福祉協議会 へ電話 
当日は、「エンジェル♡ハート」による認知症マフの展示・販売や「就労継続支援B型事業所 ましきの風」のパン工房「まりも」がパンの販売を行います。多目的室に飲食テーブルも準備します。施設のルールを守ってご利用ください。 ☎ 福祉課 包括支援係 ☎ 234-6113 町社会福祉協議会 地域福祉課 ☎ 214-5566
9月は認知症月間、9月21日は認知症の日です。 今年の認知症月間の標語は、「忘れても笑顔で暮らせる街づくり」です。認知症になってもみんなが笑顔で暮らせる社会の実現のために、一緒に学んでみませんか。 益城町では、この月間を広めるイベント「オレンジフェスタ」を開催します。ぜひ家族でご来場ください。 期日 9月12日(土) 場所 地域共生センターカタル 午前11時～午後3時 コーナー開設 認知症なんでも相談室 認知症地域支援推進員が悩みに寄り添います かんたん！脳の健康みてみませんか？ 脳年齢測定、笑顔度チェック、体組成計による測定 おばあちゃんの郷土料理 冷や汁試食 Let's 脳活！！ リバイバルダンス、クイズ大会 オレンジカフェ 交流スペース(軽食可、バッジづくり、展示・販売など)

熊本県環境影響評価条例に基づく公聴会の開催

意見を聴こうとする事項
「(仮称)都市高速鉄道阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備事業に係る環境影響評価準備書」に係る環境の保全の見地からの意見
公述の申し出
意見を述べようとする人(公述人)は、郵送、FAX、電子メール、電子申請のいずれかで「公述申出書」を提出してください。 期限 8月31日(月)必着 詳しくは県ホームページをご覧ください。  ☎ 県環境保全課 環境審査班 ☎ 333-2268
県がJR豊肥本線肥後大津駅から阿蘇くまもと空港までの区域(菊池郡大津町および益城町)に計画している「(仮称)都市高速鉄道阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備事業」の環境影響評価準備書について、公聴会を次のとおり開催します。
公聴会の開催概要
・ 日時 9月9日(水)、9月10日(木) 午後2時～7時 場所 大津町町民交流施設 オークスプラザ(大津町大津1220-1) ・ 日時 9月11日(金) 午後2時～7時 場所 菊陽町中央公民館(菊陽町久保田2598) ・ 日時 9月14日(月) 午後2時～7時 場所 生涯学習センター 山河の館(西原村小森3256) ・ 日時 9月15日(火) 午後2時～7時 場所 益城町役場 会議室2-1・2・3 ※公聴会は、公述人の意見をお聴きするのみで、県や事業者からの質疑応答は行いません。 ※公述申し出の人数によっては、時間や場所を変更することがあります。 公述申し出がなかった場合は、公聴会を開催しません。

電子カード商品券の受け取り忘れはありませんか

5月から利用を開始した電子カード商品券について、受け取り期間経過などの理由により、郵送でお渡しできなかった世帯分を町で保管しています。

利用期限(9月30日)までは役場担当課窓口での受け渡しが可能ですので、まだ受け取っていない世帯の人は事前に担当課へ電話連絡の上、窓口までお越しください。



※画像はイメージです

受け取りに必要なもの

- 【世帯主または世帯内家族が来庁する場合】
 - ・来庁する人の顔写真付きの本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
 - ・郵便局の不在連絡票
- 【異なる世帯の人が来庁する場合】
 - ・上記2点に加え、配布対象世帯主からの委任状

問 受け取り窓口、事業に関する問い合わせ
産業振興課 商工観光係 ☎ 289 - 8307
電子カード商品券に関するお問い合わせ
カード商品券事務局コールセンター
☎ 0120 - 146 - 626
受付期間：10月23日(金)まで
土日祝含む 午前8時30分から午後8時

文化財企画展「大地の唄 人×水×祈り」

熊本地震から10年。地震・火山など大地の活動により形成された山々や湧水地は、古くから人々の祈りの場でもありました。

本展では、その中で育まれた信仰や文化について、町内の歴史資料(仏像・絵図)と共に紹介します。

展示

期間 8月22日(土)～10月12日(月)
午前9時～午後5時
※月曜(祝日の場合は翌日)休館
場所 交流情報センターミナテラス
展示スペース

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎ 286 - 3337

ギャラリートーク

日時 8月30日(日)
午前9時～午後2時
10月11日(日)
午前9時～午後0時30分
※申し込み不要



江津湖花火大会 2026 開催に伴う交通規制(熊本市)

日時 8月29日(土)
荒天時は翌30日(日)に順延
花火は午後7時15分～(約1時間)

会場 下江津湖周辺

当日は、会場周辺で交通規制を実施します。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【花火会場周辺までの交通手段】

- ・公共交通機関
- ・シャトルバス
- ・自転車(会場周辺に臨時駐輪場あり)

当日の交通規制やシャトルバスの運行など、詳しくは江津湖花火大会2026公式ホームページをご覧ください。

問 江津湖花火大会

実行委員会事務局
(熊本市イベント推進課)
☎ 328 - 2948

ホームページ



森林に関する届け出が必要です

伐採や伐採後の造林の届け出

森林の立木を伐採する時には届け出が必要です。この届け出は、伐採や伐採後の造林が、各市町村の森林整備計画に適合して適切に行われているかを確認し、健全で豊かな森林を作るためのものです。

伐採を始める90日前～30日前までに、伐採する森林がある市町村に届け出てください。

森林の土地の所有者届け出

個人・法人を問わず、売買や相続などにより森林の土地を新たに取得した人は、面積にかかわらず届け出をしなければなりません。

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村に届け出てください。

問 産業振興課 農林整備係 ☎ 286 - 3277

児童館 夏休み期間中の利用分散と図書室の開放

夏休み期間中 児童館の利用分散のお願い

夏休み期間中の児童館の利用について、大変混雑が予想されます。

安全に過ごすため、利用時間の分散にご協力をお願いします。

- ・午前10時～午後2時…乳幼児優先
- ・午後2時～5時…小学生以上優先
- ※正午～午後1時は閉館

図書室の開放について

児童館内の図書室が、勉強や読書に利用できるスペースとして活用できるようになりました。

利用できるのは児童館の開館時間内となります。開館日については、町ホームページをご確認ください。

問 児童館 ☎ 234 - 6124

こども未来課 子育て支援係 ☎ 286 - 3117



安全・安心な社会の実現に向けて

第76回社会を明るくする運動メッセージ伝達式

第76回社会を明るくする運動メッセージ伝達式が7月7日、町役場で行われ、上益城地区保護司会が町長へ、内閣総理大臣と県知事のメッセージを伝達しました。

安全で安心な社会の実現には、犯罪や非行を未然に防ぐことに加え、犯罪や非行をした人の立ち直りについて理解を深め、地域で支援していくことが不可欠です。

過ちから立ち直ろうとする人に寄り添う保護司をはじめとした更生ボランティア。この運動を通じ、彼らの活動を知ることは、目指す社会の実現の第一歩となります。



町役場を訪問した上益城地区保護司会の皆さん



卓球のコートでは、激しいラリーが繰り広げられた

燃える闘魂！ 繰り広げられる熱戦

第76回上益城郡民スポーツ大会

第76回上益城郡民スポーツ大会が6月から7月にかけて、御船町を主会場に、郡内各地で開催されました。

灼熱の太陽が照りつける中、選手たちは熱き闘志を燃やし、競技に全力で挑みました。5町の23種目の代表が競った結果、益城町は10種目で優勝し、昨年に続き、見事総合優勝を果たしました。

【優勝種目】軟式野球／ソフトボール男子／ソフトボール女子／卓球／バドミントン／バスケットボール男子／空手道／弓道／相撲／ゲートボール女子

百歳おめでとうございます

宮園の和後文子さん

和後文子さん(大正15年7月12日生まれ)が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

毎日の新聞講読を欠かさない和後さん。視力は今も健在で、眼鏡なしでも新聞の小さい文字が読めるほど。人との会話も大好きで、どこへ行っても朗らかな笑いを絶やさず、そこにいるだけで周囲を和ませます。

この日を待ち望んでいた和後さんは「ずっとと楽しみにしていました。羽があったら飛んでいきたいくらいうれしい」と満面の笑みを浮かべました。



文子さん(中央)と息子夫婦の㊟和後美江子さん、㊟虎男さん



全英オープンゴルフ出場おめでとう

7月7日、町復興大使を務めるプロゴルファーの永野竜太郎さんが、7月16日開幕の男子ゴルフメジャー選手権「全英オープンゴルフ」の出場に向け、町役場を訪れました。5年ぶり二度目となる挑戦を前に永野さんは、「復興大使として、町民の皆さんを元気づけられるような成績を残したい」と意気込みを語りました。

震災を乗り越え、未来へつなぐ命

益城町人口回復記念 ～未来へつなぐ、ワンステップ～

町の人口が熊本地震前の水準に回復したことを記念し、6月29日、人口回復後に初めて益城町で生まれた櫛山央翔くんに、町から認定証と記念品を贈呈しました。

震災前に34,499人だった人口は一時1,600人ほど減少しましたが、今年の4月末に34,506人まで回復しました。父の和秀さんは、「4車線化で渋滞も少なく、子育て支援も充実していて、住みやすいと感じています。親として子どもたちが明るく元気に過ごせる町になっていくことを願っています」と笑顔を浮かべました。



櫛山家族。(左から)蒼和くん、怜加さん、央翔くん、和秀さん



西村町長から感謝状を受け取った原代表取締役

町のさらなる発展を願って

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

6月30日、町は企業版ふるさと納税にて寄付を頂いた蛇の目ブロック株式会社(熊本市)に感謝状を贈呈しました。

今回の寄付は、熊本地震からの復興推進に加え、子ども・子育て推進、安全・安心推進、住環境・公共交通整備の4つのプロジェクトに賛同したものです。

感謝状を受け取った原裕一代表取締役は、「地震の調査で、町を訪れた時の光景は今も覚えています。町のさらなる発展のための一助になれば」と語りました。

未来のサッカー選手ヘクロスボール！

プロサッカー選手によるサッカー教室

町サッカー協会主催「丹羽大輝選手サッカー教室」が7月4日、ギズナパークで開催されました。

サッカースペインリーグで活躍する丹羽選手が、日本全国でゴール寄贈とサッカー教室を行う「ニワゴールプロジェクト」。本町での開催は3年連続です。

今年は震災10年事業として、園児、小学1・2年生の2部構成で開催。丹羽選手率いる先生チーム対子どもチームのミニゲームでは、先生たちに負けじと、子どもたちが目を輝かせながらボールを追いかけていました。



お手本を見せる丹羽選手

先生に教わったヘディングを実践

Pickup Plus +
今月のプラス

Pickup Plus +
今月のプラス



町選挙管理委員会による「選挙を学ぶ出前授業」が、津森小・広安西小・益城中央小・広安小の6年生を対象に実施されました。

児童たちは、投票から開票までの説明を受けた後、実際に使用される投票箱などを使い模擬選挙に挑戦。真剣に投票先を決め、活発な意見交換を行いました。(町は親子連れ投票を推進しています)

人権

～みんなが
幸せになるために～
益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.543 「笑顔あふれる未来のために」

学

学校では、人権に関するさまざまな学習が行われています。学びを通して、子どもたちはどのような力を育んでいるのでしょうか。

学校における人権教育の目標は、「自分の大切さと共に他の人の大切さも認め、それが態度や行動に現れるようにする」ことです。日々の授業や生活で、子どもたちは自分と異なる考えや背景をもつ友達の存在に気付き、相手の気持ちを想像したり、異なる意見を尊重して折り合いをつけたりする中で、共感力や想像力、コミュニケーション力などを育んでいきます。

一方、子どもたちを取り巻く社会には、いじめ、偏見や差別などのさまざまな人権問題が存在しています。そのため、自他の人権を守り、人権

問題を解決する力を養うことも不可欠です。

以前、水俣市の子どもたちが、水俣病に関連する差別的な言動を受けた事例がありました。この時、彼らは毅然と抗議するばかりでなく、水俣病についての正しい理解を相手に求めました。いわれない偏見に直面しても動揺せず、相手との対話により理解を求めた子どもたちのその姿勢は、学校や地域での学習を通じて、子どもたちが知識と心を育んだ結果といえます。

人権教育は、自らの行動を変えていく力を育みます。互いの存在や価値を認め、身の回りの問題を共に解決する経験の積み重ねが、自分自身、友達や家族、故郷など大切なものを守りぬく力を培い、子どもたちの笑顔があふれる未来へとつながるでしょう。

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

●いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770

●さまざまな人権問題

益城町福祉課人権推進係 ☎ 289-1400

同和教育、障がい者・女性・子どもの人権問題、人権に関する法律相談など、各種人権に関する相談窓口は、町ホームページ「人権についての電話による相談窓口」をご確認ください。



防災行政無線

防災行政無線で放送された内容が電話で確認できます。
自動応答電話 ☎ 286-0888

図
御船警察署
危機管理課
☎ 2862・3211
☎ 2862・3210

令和8年 町内の 事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	6月中	累計
人身事故	4	31
物損事故	78	439
空き巣	0	0
自販機狙い	0	0
万引き	3	10
オートバイ盗	0	0
自転車盗	1	4
車上狙い	0	0



◆地域安全ニュース
生活道路の法定速度が変わります
生活道路を走行する際の、自動車の法定速度が9月から時速30^キに引き下げられます。
■なぜ「時速30^キ」？
歩行者と車両の交通事故では、車両が時速30^キを超えると致死率が急激に高まります。両者を守るために設定されました。
■生活道路ってどんな道？
「生活道路」とは、地域住民が日常的に利用する道路のことです。
・中央線がない道路
・道路が狭い道路（目安5・5メートル未満）

益城西原消防署
☎ 286・2119

令和8年 町内の火災等発生状況

発生区分	6月中	累計
建物	0	2
車両	0	0
火災 林野	0	1
その他	0	1
警戒出動	2	8
救急出動	131	859
救助出動	3	6



◆防火と救急
花火を楽しむための約束
夏の夜を彩る花火。家族や友人との思い出作りに遊ぶ機会も増えることと思います。
ただし、「おもちゃ花火」は気軽に楽しめる一方で、使い方を誤るとやけどや火災など事故に発展する危険性があります。
■花火をする際のチェックリスト
・大人と一緒に遊ぶ
・事前に水の入ったバケツを用意する
・正しい位置に正しい方法で点火する
・たくさん花火を一度に点火しない
・花火を人や家に向けない
・火が途中で消えても筒の先を触らない
・花火をほぐしてポケットに入れない

益城の 文芸

短歌

末武侑子 選

メール(mashiki890@gmail.com)、はがきで役場広報係に送ってください。締切は毎月10日(必着)。

投稿は①氏名(ペンネームの場合はふりがなも)②住所③電話番号④作品を明記し、

※7月号に掲載した本田龍子さんの句に誤りがありました。正しくは次の通りです。おわびして訂正します。
大輪の芍薬父の忌を修す 木山 本田 龍子

父祖の庭朱く彩る野萱草 惣領 富田 信子
田植終ゆ水面に揺るあかね雲 惣領 野宮 逸吉
取って置ききの切子に満たす一夜酒 惣領 阪口由美子
今朝も食ぶ妻の残せし樽の梅 馬水 松本 稔
手を伸ばす子の力こぶ夏の空 古閑 今村 恒心
梅雨晴間転び出でたる幼たち 木山 本田 龍子
雨に光る夏草おとぎの国めける 広崎 大原 郁
早苗田にいつまで遊ぶ夕つばめ 広崎 大石 高義
夕間暮れ紫陽花淡く浮かびをり 古閑 今村 恒心
涼求むスタバの奥は秘密基地 福富 井手 悦子

HALL

町文化会館

☎286-1511

開館：午前9時～午後10時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

〔 8/23 (日) | 映画かいけつゾロリ
ララ♪スターたんじょう 〕

歌手を目指す女の子・ヒポポのデビューを目指してゾロリたちが奮闘！ 歌と笑いであふれる感動の物語を大スクリーンでお楽しみください。



- ◆上映時間 午後2時～3時10分
- ◆入場無料
- ◆定員 300人(先着順)
※事前申し込み不要



Niji-IRO

復興まちづくりセンターにじいろ

☎284-1711

開館：午前9時～午後10時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

〔 8/22 (土) | ぷらゆる
ひとやすみマルシェ 〕

町で働く女性たちによるマルシェが開催！ こだわりの料理やアクセサリ作りなど魅力的なブースが盛りだくさん。盆踊りもあります！



- ◆イベント内容
- ・マルシェ 午前10時～午後2時30分
- ・ましきの盆踊り 午後2時40分～3時

出店ブース
など詳細は
Instagram
をチェック→



熊本地震の記憶と教訓を次世代へつなぐ活動を応援する「つなぐ補助金」。この制度を活用したイベントのお知らせやレポートを毎月お届けします。



公式note

8月のニュース 8月に開催するイベントと、2つの活動のレポートをお知らせします！

EVENT

惣庄屋矢嶋家の知恵を学ぼう

江戸時代、天災飢饉に備え地域を支えた村のまとめ役、矢嶋家。その功績を、紙芝居や朗読劇「四賢婦人物語」で紹介。さらに、災害時に役立つ防災グッズや簡単レシピも紹介。備えの知恵を楽しく学びましょう。

- ◆開催日時 8月25日(火)
午前10時～正午
- ◆場所 復興まちづくりセンターにじいろ
- ◆定員 30人(先着順)
- ◆参加無料

朗読劇団「鶴の子」
増田 090-8762-2598

REPORT

地域に開かれた福祉施設へ

町で介護施設などを運営する「慈光会」は熊本地震10年の節目に、未来の防災を考えるシンポジウムを開催しました。企画運営を担当した吉住慶太さんは、「福祉を必要とする人だけではなく、日頃から誰でも気軽に立ち寄れる空間を目指す」と語りました。

※レポートの続きは公式noteをチェック！



REPORT

歩くたびに「地域」が分かる！

歴史と歩くことが好きなメンバーが集結し発足した「ましきフットパスの会」。フットパスを通じて、文化財保護と地域魅力の発信を目指します。代表の村口省三さんは、「地震で変わった町並みを歩き、震災を考えるきっかけにしたい」と語りました。

※レポートの続きは公式noteをチェック！



MINATERAS

交流情報センターミナテラス（図書館）

☎287-8411 図書館 ☎243-5115

開館：火・木～日曜日 午前10時～午後6時

水曜日 午後0時～8時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、毎月第3金曜日



●新着図書案内 この他にも、公式ホームページ(二次元コード)では毎週おすすめの図書を紹介しています。



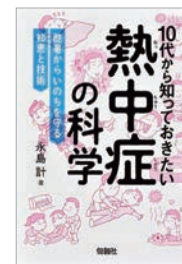
救命救急センターのいちにち
あいはいくこ／文 にしださとこ／
絵 少年写真新聞社
命にかかわる病気やけが。助かる命と助からない命。昼も夜も救急患者と全力で向き合い続ける医療現場の最前線をリアルに描いた絵本。



悪行の王 切支丹陰陽師
武川佑／著 文藝春秋
時は戦国。陰陽師として織田信長に仕える賀茂在昌は星を読み、本能寺の変を予知した。しかし、謀反人として明智光秀と共に浮かび上がった名は盟友・長岡藤孝であった…。



8月8日と22日の「みんなのおはなし会」は、夏びったりのこわーいおはなしをするよ。みんな、最後まで聞けるかな？



10代から知っておきたい熱中症の科学
酷暑からいのちを守る知恵と技術
永島計／著 旬報社
気温40℃超えの「酷暑日」が当たり前の時代。体温調節機能が未発達10代こそ読みたい、酷暑時代を生き抜く知恵と技術がつまった一冊。

KATARU

地域共生センター カタル

☎237-8822

開館：午前9時～午後10時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）



〔 8/9 (日) | おもちゃ病院&
ボードゲーム 〕

あなたの壊れてしまった大切なおもちゃを治してみませんか。

- ◆時間 午後1時30分～4時
- ◆参加無料(交換部品代のみ負担)
- ◆定員 15組

※開館時間内に電話で申し込み
※7月17日から受け付け開始。先着順です。あらかじめご了承ください。



親子大歓迎！初心者でも遊べるボードゲームが勢ぞろい！

- ◆時間 午後1時30分～4時
- ◆参加無料
- ◆講師 なかしまさん

※予約不要。小学生未満は保護者同伴



「ソニック×シャドウ TOKYO MISSION」
8月23日(日) 午前10時～11時50分(洋画・吹き替え)



世界的人気のセガのアクションゲーム「ソニック」映画第3弾。ダークヒーロー「シャドウ」と超音速のバトルを繰り広げる。

- ◆場所 研修室1・2
 - ◆参加無料
 - ◆定員 50人(先着)
- ※当日午前9時からカタル窓口で受け付け開始

Mashiki Photography

投稿された写真は、町の広報媒体に使用される場合があります。
また、人物等の肖像権については一切責任を負いかねます。

マシキ フォトグラフィー

皆さんのとおきの益城町を教えてください



『50年ぶりに咲きました』

松本あさこさん

撮影場所：惣領



『初夏とカンナ』

松本伸也さん

撮影場所：益城中近辺



『雨の露草』

増田真己さん

撮影場所：安永

『ひまわり越しに到着機』

石川隆誠さん

撮影場所：寺中

『小さな池の大賀ハス』

松下正吾さん

撮影場所：秋津川河川公園



投稿は①氏名 ②住所 ③撮影場所 ④作品名を明記し mashikiphoto@gmail.com へ送信してください

広報クイズ

正しいもの、または問題本文の中の○に当てはまるものを選択し、記号で回答してください。全問正解者中 10 人に、500 円分の図書カードをプレゼント！

問題1 ヒント…P4～15

今年は令和 8 (2026) 年。○
○元年から数えてちょうど
100 年。

A…明治 B…大正
C…昭和 D…平成

問題2 ヒント…P25

第 76 回上益城郡民スポーツ大会。益城町が優勝して
いない種目はどれ？

A…卓球 B…弓道
C…相撲 D…水球

問題3 ヒント…P26

法改正により、生活道路に
おける法定速度が変わりま
す。その速度は時速何キロ？

A…5キロ B…10キロ
C…20キロ D…30キロ

応募方法

回答フォーム →

または、

はがきに答えと住所、氏名
を記入し、〒861-2295 益
城町役場「広報クイズ」係へ。



応募締切日… 8 月 10 日必着

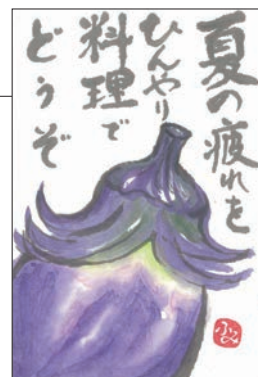
前月号の正解… ① - D ② - A ③ - C

当選者(敬称略)…西本結音、野田桃加、やすおひかり、内田良和、もたくんママ、蕾、ケメちゃん、大人も夏休み、ゆみや、モコモコ

応募総数… 105 通 全問正解数… 103 通

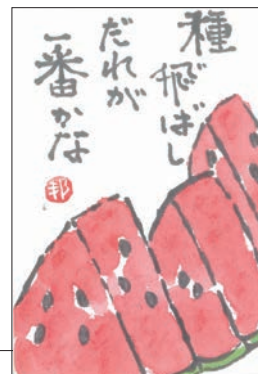
イラスト・絵手紙

島田
もりた ふみ
森田芙美さん



P.N 風穂さん

古閑
うえ だく に こ
上田邦子さん



ご意見・ご感想

投稿されたご意見・ご感想の一部を紹介します(敬称略)。匿名を希望する場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもOKです。また、イラストも募集しています。

「くらしの情報」で必要な手続きが掲載されていないかチェックしたり、「幸せごはん」のレシピを見たりして楽しんでいます。 古閑 田畑由圭

益城町に住んで 15 年ほどたちますが、先月号の特集を読んで、知らないことがいっぱいでした！ いろいろな地区、歴史、行事がわかりやすく紹介されていて、興味深く拝見しました。 P.N ケメちゃん

わがまち散歩に登場する皆さんの、それぞれの小さな幸せや、生き生きと暮らす時間を感じて、ほっこりしました。 P.N 大人も夏休み

特集「ようこそ！益城町へ」は良かったです！益城町に住んで 10 年ですが、まだ訪れたことのない場所がたくさんありました。町のこれからの発展も楽しみですが、昔ながらの田園風景も残ってほしいですね。 P.N ゆみや

先月号の表紙は、田植えが終わった様子が写し出されており、季節の移り変わりを感じました。 P.N いっくん

どんより梅雨空が続いていますが、紙面のたくさん笑顔に心が晴れます！ 次は夏の暑さを吹き飛ばす爽やかな記事を期待しています。 P.N ぽん

先月号の「がまだしもん」、小仲夫婦に脱帽です。自分には何が出来るか、と考えさせられる活動内容でした。 P.N shadow

役場の組織改編があったんですね。新設課の職員の皆さん頑張ってください！ P.N Popeye

わが家の天使たちに毎回癒やされています。 P.N ひな

特集「ようこそ！益城町へ」で紹介されていた潮井自然公園にはよく訪れています。これから暑くなるので、夏休みは子どもと一緒に水遊びをしに行こうと思います。 P.N あおり

みんなのひろば

こんにちは！ 赤ちゃん

わが家の天使



つつい とうり
筒井 斗理 くん

(広崎 4 町内)

生まれてきてくれて
ありがとう！ すくす
く大きくなあれ♡

パパ 智明さん ママ 昭有さん

ながた なつき
永田 夏輝 くん

(辻団地)

お姉ちゃんお兄ちゃん
たち、仲良くしてね！

パパ 祐樹さん ママ 智菜さん



やまうち ゆうり
山内 悠里 くん

(福富)

クシャッと笑顔なゆ
うりくん♡ 大好きな
にいとこれからも仲
良く、元気いっぱい大
きくなってね☆

パパ 康暉さん ママ 妃奈さん



いのまた さいは
猪股 彩羽 ちゃん

(馬水南)

すくすく大きくなって
えいじとゆいらとたくさ
ん遊んでね★

パパ 良隆さん ママ 貴恵さん





- Information
- Event
- Consultation
- Recruitment
- Lecture

お知らせ

井戸水使用世帯の
下水道使用人数調査

井戸水を使用している世帯の下水道使用料は、世帯人数で算定します。8月中に、該当世帯へ「使用人数調査書」を送付しますので、ご協力をお願いします。

なお、調査後でも、人数に変更があった場合は左記へご連絡ください。
問 役場下水道課(浄化センター)
電 286・1131

リチウムイオン電池の
分別回収にご協力ください

プラスチックごみとして出されたごみ袋の中から、リチウム電池内蔵製品が原因とみられる発火事故が発生しています。

リチウム電池類は分別回収を行っておりますので、適正なごみ収集と作業員の安全確保のため、ご協力を

九州ロゴマークを使って
九州をPRしませんか？

のれんをモチーフに「九州は一つ」を表現した九州ロゴマークは、九州・山口各県と経済団体で構成する「九州地域戦略会議」で作成されました。九州のPRにつながるものであれば、民間企業・団体の皆さまも無料で使用でき、名刺や商品のパッケージ、チラシなど幅広い用途でご利用いただけます。

ご利用には申請が必要ですが、詳しくは左記へお問い合わせください。

問 県広報課
電 333・2027

「国の教育ローン」
(日本政策金融公庫)の案内

「国の教育ローン」は、高校、大学、専修学校などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができま

融資額：子ども1人につき350万円以内
金利：4.05割(7月1日現在)

※ひとり親家庭、交通遺児家庭などは3.65割
返済期間：20年以内
教育ローンの使いみち：

お願いします。リチウム電池類の回収日など、詳しくは「ごみ収集カレンダー」をご確認ください。
問 役場住民課 環境衛生係
電 289・8077

原爆の日・終戦記念日
黙とうをささげましょう

広島と長崎に原子爆弾が投下され、太平洋戦争が終結してから81年がたちます。原爆投下時刻などに合わせ、戦没者のご冥福と恒久平和を願い、それぞれの家庭や職場などで黙とうをささげましょう。

本町では終戦記念日の正午に30秒間のサイレンを鳴らしますので、ご協力をお願いします。

※地域によってはサイレンが聞こえない場合があります。
広島原爆投下の日：8月6日(金)午前8時15分
長崎原爆投下の日：8月9日(日)午前11時2分

終戦記念日：8月15日(土)正午
問 役場総務課 行政係
電 286・3111

図書館の保存期間が過ぎた
本を無償提供します

町図書館の保存期間が経過した書籍を、リユース本として皆さまに無償提供します。多くの人に読み親しまれた本。ご家庭で、新たな物語を紡いでいただければ幸いです。

入学金、授業料、教科書代、塾代、自宅外通学に必要な住居費用など
問 教育ローンコールセンター
電 0570・00・8656
電 03・5321・8656

催しもの

困難を有する子ども・若者に
よりそいましょうin水俣

現在、日本では「孤独感」や「生きづらさ」を抱えている子どもたち、若者たちが増えていると言われています。彼らの中で「何が起きているのか」、「私たち一人一人に「何ができるのか」、一緒に学びましょう。

日時：9月12日(土) 午後1時～
場所：水俣市総合もやい直しセンター
「もやい館」(水俣市牧ノ内3・1)

内容：講演「子ども・若者の笑顔のために」
に「児童養護施設の現場から」
(福)光明童園理事長 堀浄信さん
参加費：無料
定員：会場100人(先着)
オンライン参加可能

申し込み：電話、FAX、または
二次元コードから
問 熊本県子ども・若者総合相談センター「COCON」
電 387・7000
FAX 387・8000



日時：8月23日(日)
午前9時30分～午後6時
場所：交流情報センターミナテラス
申し込み：不要。先着順
その他：冊数制限はありません。本を入れるバッグなどはご持参ください。

危険物取扱者試験の案内

試験種類：甲種／乙種第一類～第六類／丙種
試験日：11月1日(日)
願書受付：9月8日(金)～15日(金)
試験地：熊本市、八代市、天草市、玉名市

願書・試験案内等配置場所：(一財)消防試験研究センター熊本
県支部、熊本市消防局、県内の消防本部、県総務部市町村・税務局
消防保安課に7月30日(金)以降配置

問 (一財)消防試験研究センター熊本県支部
電 364・5005

排水設備工事責任技術者
資格認定試験の案内

令和8年度排水設備工事責任技術者資格認定試験が開催されます。
日時：11月8日(日)
午前9時15分～11時30分
場所：熊本学園大学(熊本市中央区大江2丁目5番1号)

相談

性と健康のオンライン相談事業

妊娠、出産、育児、不妊治療、月経トラブル、思春期の悩みなど、ライフステージごとの体や心の悩みを、オンラインのテキストメッセージや通話で、気軽に相談しませんか。内容に応じ、看護師や心理士などの専門職が対応します。

利用には会員登録が必要です。詳しくは県ホームページをご確認ください。
問 県子ども未来課
電 333・2209



募集

令和9年度
熊本県立農業大学校学生募集

魅力いっぱいの農業大学校で、農業のプロを目指しませんか。
推薦入学者(高等学校か地域推薦)
願書受け付け
9月2日(金)～9日(金)
選抜日 10月1日(土)

一般入学者(第1回)
願書受け付け
10月26日(日)～11月6日(金)
選抜日 12月2日(金)
一般入学者(第2回)

費用：受験料5100円
申し込み：8月3日(日)～9月25日(金)に郵送(9月25日消印有効)か持参(午後5時15分まで)で左記へ。試験案内や申込書は、町浄化センターで配布する他、(公財)熊本市上下水道サービス公社ホームページでダウンロードできます。

その他：希望者には講習会を行います(有料)。
申込・問 (公財)熊本市上下水道サービス公社
電 288・7362
住 千862・0950
熊本市中央区水前寺6丁目2番45号 別館2階

8月は北方領土返還運動
全国強調月間

毎年2月と8月は、「北方領土返還運動全国強調月間」です。期間中は、全国各地で講演会、キャラバン、パネル展などさまざまな広報・啓発活動が展開されます。

北方領土問題を解決するためには、私たち一人一人がこの問題への関心と理解を深め、返還に向けた強い意思を世代・地域を超えて共有することが大切です。この月間を通じて、みんなでこの問題について考えてみませんか。

問 県知事公室 広報課(県政記者室)
電 333・2028

願書受け付け
令和9年1月4日(日)～15日(金)
選抜日
令和9年2月9日(土)

場所：県立農業大学校(合志市栄3805)
定員：農学部(修業年限2年)80人
※受験料や授業料など詳しくは、左記へ問い合わせてください。
問 熊本県立農業大学校 教務課
電 248・1188

県地域防災リーダー養成講座
「火の国ぼうさい塾」受講者募集

県は、地域の防災活動に貢献する「防災士の講習を実施します。3日間の受講と、最終日の試験の合格により、防災士の資格を取得できます。

日時：益城会場：11月28日(土)、29日(日)、
令和9年1月16日(土)
水俣会場：12月12日(土)、13日(日)、
令和9年1月30日(土)

場所：益城会場：地域共生センターカタル
水俣会場：水俣市総合もやい直しセンター「もやい館」
(水俣市牧ノ内3・1)

申込期限：8月21日(金)
申し込み：詳しくは町ホームページから
問 役場危機管理課 危機管理係
電 286・3210



町長のちよつと言「災害対応時のトップのあり方を改めて考えました」

7月8日、熊本は梅雨明けを迎えました。幸い、今年は大きな雨による被害は少なかったですが、台風シーズン控え、引き続き大雨災害に備えてまいります。

先日、大雨災害を経験した他自治体の首長と、災害対応における教訓と苦労を共有する機会がありました。その首長は、災害本部で指揮を取る中、住民から「なぜ現場に来ないのか」とのお叱りを受け、深く悩んだと話されました。

実は私も、熊本地震の発災直後、同様の経験をしました。本部での意思決定に全力を注いだ結果、避難所への訪問は発災から10日ほど経過した後となり、「今頃になって遅い」と叱責を受けました。

大災害を経験した首長が作成したマニュアルにこう記されていました。「トップは本部を離れるべきではない。その不在は判断の遅れに直結する。被災者への激励は、状況が落ちついてからでいい」

災害時、首長には多くの期待と同時に、時に厳しい声も寄せられます。しかし、町民の命や安全と、生活を守るための的確な判断と指揮こそが最優先です。その信念を、改めて胸に刻みました。



くらしの情報

記号の説明 問…問い合わせ先 住…住所 電…電話番号 内…内線番号
FAX…ファックス番号 M…メールアドレス HP…ホームページ

募集

心の輪を広げる体験作文
障害者週間のポスター 募集

障がいのある人への理解を広げるため、作文とポスターを募集します（参加賞あり）。

応募資格…作文 小学生以上

ポスター 小学生、中学生

募集期限…9月4日（金）

詳しくは、県ホームページ（障がい者支援課）をご確認ください。

問 県障がい者支援課

☎ 333・2235

熊本県公式LINE

友だち募集中！

「熊本県公式LINE」では、県政情報やイベント情報、県産品のプレゼントキャンペーンなど、さまざまな情報をお届けしています。

登録後、「受信設定」を行うと、希望する項目に沿った内容が配信されます。

友だち登録は、下記の二次元コードから！



問 県広報課

☎ 333・2027

くま食健康マイスター店募集

県では、健康に配慮した食事を提供する「くま食健康マイスター店」を

募集しています。マイスター店には、のぼり旗の交付、県ホームページなどでのPRを行います。



対象…飲食店、弁当店など

実施内容…次の項目全て

・施設内禁煙

・ヘルシーオーダーへの対応

・野菜120gメニューの提供

応募期限…11月20日（金）

問 県健康づくり推進課

☎ 333・2252

みんなの掲示板

ブライランテましき・コース募集

『熊本地震』益城町復興10周年記念コンサート（10月25日（金）開催予定）で一緒に歌ってくれる人を募集します。年齢、性別問わず、誰でも歓迎します。申し込みや会費も必要ありません。2日間の練習にぜひご参加ください。

とき 8月25日（金）、9月29日（金）

午前10時～11時

ところ 地域共生センターカタル

問 ブライランテましき（福本）

☎ 090・1512・0061

土曜の朝はパークラン！

キズナパークで毎週健康づくりイベントを開催中です。参加は無料。

善意の灯

社会福祉協議会 ☎ 214 - 5566

香典返しに替えて次の方々から寄付をいただきました。（敬称略）

お名前	（行政区）	故人
たかき しげこ 高崎 成子	（広崎3町内）	としお 敏夫
なかた きよみ 中田 きよみ	（広崎2町内）	はつこ 初子
あおき かずゆき 青木 一幸	（福原）	ひろし 弘
なかがわ 恭一 中川 恭一	（堂園）	さユ子
くすだ ひろゆき 楠田 博幸	（堂園）	セツ
おかもと のりあき 岡本 紀昭	（上砥川）	やえ子 八重子
まつむら いづ子 松村 伊津子	（下陳）	みやぎ 宮崎タチエ
もりやま たみ子 守山 タミ子	（安永1町内）	としゆき 俊之
おおもり ゆうし 大森 雄史	（安永2町内）	ふるさわのりか 古澤典香
はらだ こうたろう 原田 幸太郎	（安永3町内）	キヨ子

乳幼児健診 町保健福祉センターはびねす ☎ 234-6123

8月		
4日	ⓧ 4か月児健診 対象者：R8.3.31～R8.4.14生 1歳6か月児健診 対象者：R7.1.8～R7.1.31生	
7日	ⓧ 3歳児健診 対象者：R4.12.29～R5.1.12生	対象者には、個別に通知します。
21日	ⓧ 4か月児健診 対象者：R8.4.15～R8.5.2生 7か月児健診 対象者：R8.4.15～R8.5.2生	時間は、通知をご覧ください。
25日	ⓧ 1歳6か月児健診 対象者：R7.12.14～R8.1.6生 3歳児健診 対象者：R7.2.1～R7.2.24生	
26日	ⓧ 3歳児健診 対象者：R5.1.13～R5.2.6生	
9月		
1日	ⓧ 4か月児健診 対象者：R8.5.3～R8.5.15生 7か月児健診 対象者：R8.1.7～R8.1.24生	対象者には、個別に通知します。
2日	ⓧ 3歳児健診 対象者：R5.2.7～R5.2.28生	

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

ふるさと納税

全国からたくさんの「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和8年度	
3,607件	7,111万円
令和8年6月末現在	

編集後記



♣ 全国広報コンクールの授賞式出席のため、愛媛県西予市を訪れました。式後の研修会では、災害広報をテーマとしたパネルディスカッションがあり、大災害を経験した身として、共感とともに、災害への恐怖と本紙に足りない部分を実感し、胸が震えました。係

◆ 全国広報コンクールに出席してきました！私は入賞作品に関わっていませんが、参加してよいのかと悩みましたが、全国レベルの自治体の、地域への愛と情熱に触れ、闘志を燃やすきっかけになりました。来年も自分の力で参加できるように一生懸命頑張ります！係

走る人も、歩く人も大歓迎！足に優しいコースで安心ですよ。町の健康づくりポイントもたまります。

とき 毎週土曜日
午前7時45分から9時

ところ サンジ像周辺

問 益城町Parkrun
☎ 090・5945・5565

こども食堂（地域食堂）への支援募集

こども食堂では、子どもとのコミュニケーションや、学習支援など、得意分野を生かしたボランティアを募集しています。興味のある人は、ご連絡ください。

また、品質に問題のない食料品や

野菜などの支援も随時受け付けています。それぞれのこども食堂へ、ご連絡をお待ちしています。

問 こども食堂ハピネス
☎ 331・0210
こがみ親子食堂
☎ 285・7764
子ども・地域食堂 はなえみ食堂
☎ 285・8128

▼掲載の申し込みは、掲載希望発行月の前々月末日までに役場総務課広報係（☎ 286・3111）へ。

無料「ましきの文化財リレー講座」

生涯学習課学芸員4人によるリレー講座です。全8回の講座を全て受講した人に、資料集「ましきの文化財」を贈呈します！

定員 各回30人程度 持参品 筆記用具

時間 午後2時～3時30分

場所 カタル第1研修室

第1回「偏愛マップ作りを通して文化財を考える」
期日 9月3日（木）

第2回「天然記念物が語る地球史～保存と活用の例～」
期日 9月17日（木）

※第3回以降については改めて広報紙でお知らせします。

申し込みは8月3日（月）～21日（金）に二次元コードか電話で



問 役場生涯学習課 生涯学習係 ☎ 286 - 3337

最新情報は、ホームページで確認してください。

日	月	火	水	木	金	土
2	3 ■消費生活相談室	4	5 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■心配ごと相談	6	7 ■女性のこころとからだなんでも相談 ■認知症伴走型相談	8 ■Hugkumi(クラス②) ■みんなのおはなし会
9	10 ■消費生活相談室	11	12 ■母子健康手帳交付 ■心配ごと相談	13 ■おひざにだっこのおはなし会	14 ■認知症伴走型相談	15 ■みんなのおはなし会
16	17 ■Hugkumi(クラス③) ■消費生活相談室	18 ■もの忘れ相談室	19 ■ふぁん！ふぁん！ままくらぶ 10:30～ 申込 8/1～16 ■心配ごと相談	20	21 ■認知症伴走型相談	22 ■みんなのおはなし会 ■キッズタイム 10:30～ 申込 8/1～20
23	24 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■消費生活相談室	25 ■専門医によるこころの相談	26 ■キッズ絵本 ■心配ごと相談	27 ■おひざにだっこのおはなし会	28 ■認知症伴走型相談	29 ■みんなのおはなし会
30	31 ■母子健康手帳交付 ■消費生活相談室	9/1 ■からだ de あそび	2 ■心配ごと相談	3	4 ■認知症伴走型相談	5 ■みんなのおはなし会 ■キッズタイム

保健福祉センター はびねす

☎ 234-6123

- 母子健康手帳交付
完全予約制(個別に交付)
- 子育て広場(育児相談)
一部予約制
(母子手帳アプリ「母子モ」から予約可)
- 女性のこころとからだなんでも相談
完全予約制(1週間前締め切り)
- 専門医によるこころの相談
完全予約制(1週間前締め切り)
- Hugkumi 子育てスタートアップ教室
完全予約制(3クラス)

益城町図書館 ☎ 243-5115

- おひざにだっこのおはなし会
11:00～11:30
- みんなのおはなし会
14:00～14:30

益城町児童館 ☎ 234-6124

- ふぁん！ふぁん！ままくらぶ
「パスガム作り」
- キッズタイム
「スライム作り」
- キッズ絵本 16:00～
- ※8月のおひさまひろばはお休み
します

福祉課

- 心配ごと相談 10:00～15:00
役場 1 階相談室 D
☎ 214-5566 (社会福祉協議会)
- もの忘れ相談室 13:30～16:30
役場 1 階相談室 C 予約制
☎ 214-5566 (社会福祉協議会)
- 認知症伴走型相談 16:00～20:00
第1週 惣領 4 町内公民館
第2週 下辻団地集会所
第3週 田原第二団地集会所
第4週 小池秋永公民館
☎ 080-7079-5819(花へんろ)

上益城 5 町消費生活相談室

9:00～15:00

- 月 益城町 ☎ 286-3210
- 火 御船町 ☎ 282-1226
- 水 嘉島町 ☎ 237-1112
- 木 甲佐町 ☎ 234-3223
- 金 山都町 ☎ 0967-72-3133
- 各役場に専門相談員が配置されており、お住まいの地域に関わらず相談が可能です。

マイナンバーカードを持っていれば、コンビニや福田・津森郵便局で手軽に各種証明を取得できます。



8月の休日当番医

診察時間／午前9時～午後5時

2日(日)	おがた整形外科	(福富)	☎ 289-3301
9日(日)	ましきクリニック	(惣領)	☎ 287-8733
23日(日)	かいがクリニック	(木山)	☎ 286-2023
30日(日)	益城整形外科医院	(安永)	☎ 286-1818

※変更などがある場合があります。事前に医療機関にご確認のうえ受診してください。

町ホームページ

LINE
益城町Instagram
@mashiki_.town